



Infection Control Network of Japan, kyushu-okinawa Branch

## 第13回 日本感染管理ネットワーク 九州・沖縄支部 総会・地方会

テーマ

# 災害時の感染制御

—過去に学び、未来に備える—

2024

# 11/16 (土)

## 10:15~16:05

主催:日本感染管理ネットワーク  
九州・沖縄支部支部



会場

### 九州大学医学部 百年講堂

〒812-8582  
福岡市東区  
馬出3丁目1番1号



地下鉄箱崎線  
「馬出九大病院前」下車  
徒歩8分

### 参加費

ICNJ九州・沖縄支部会員 / 学生	無料
ICNJ会員(九州・沖縄支部以外)	1,000円
非会員	3,000円

※本研修は、認定看護師更新時のポイントとして申請可能です。

### 申込方法

二次元コードの申込フォームより  
お申込みください。

[https://www.kuba.co.jp/  
icnjkyusyu-okinawa/form/index.php](https://www.kuba.co.jp/icnjkyusyu-okinawa/form/index.php)  
申込締切:2024年10月13日(日)



問合せ先  
日本感染管理ネットワーク九州・沖縄支部地方会 事務局  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 6階 株式会社クバプロ内  
E-mail:icnjkyusyu-okinawa@kuba.jp

2024年は能登半島地震の悲報と共に始まりました。また、九州・沖縄地区の皆さんにとっては、熊本地震や各地での水害等の被災も記憶に新しいと存じます。

そこで、2024年度の地方会テーマを、「災害時の感染制御 ～過去に学び、未来に備える～」として、特別講師に“東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 感染制御学 菅原えりさ先生”をお招きします。菅原先生は感染管理認定看護師であり、DICT(災害時感染制御支援チーム)の立ち上げに加わっておられ、今回の特別講演では「災害時の感染対策～準備と支援～」と題し、先生の知見や体験談をお話して頂く予定です。

また、実践報告は現地でご活躍された4人のICNの先生方をお願いしております。ご登壇後はグループワークにも参加されますので、先生方やグループメンバーとの交流と情報交換により、被災と支援の両方の視点から災害に対する準備や対策、外部支援等について見識が広がることでしょう。

今回の地方会が皆様の明日への活力に繋がることを期待しつつ、皆様にお会いできることを心より楽しみにしております。

10:10-10:15(5分)

オリエンテーション

<総会>

10:15-10:30(15分)

総会

<地方会>

テーマ：災害時の感染制御  
一過去に学び、未来に備える一

## I. 特別講演

座長：興梠 裕樹(高千穂町国民健康保険病院)

「災害時の感染対策～準備と支援～」

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 感染制御学教授  
菅原 えりさ 先生

10:30-11:10(40分)

講演(前半)

11:10-11:30(20分)

休憩<企業展示>

11:30-12:10(40分)

講演(後半)

12:10-13:10(60分)

休憩(昼食) <企業展示・企業ランチョンプレゼン>  
プレゼン12:15～

## II. 実践報告

座長：眞名井 理恵(大分大学医学部附属病院)  
大石 恵理子(清瀬病院)

13:10-14:30(80分)

### 1. 実践報告

①「災害時の感染対策における介入について」

日本赤十字社 大分赤十字病院 鳥居 寛年 先生

②「DICTで経験したロジスティクスの実践報告」

宗像水光会総合病院 掛札 博士 先生

③「避難所における感染対策チームとしての感染防止活動  
～熊本地震を振り返る」 熊本市民病院 村上 春美 先生

④「災害救護班へ私達ができること(感染対策担当者の視点より)」

日本赤十字社 長崎原爆病院 金澤 美弥子 先生

14:30-14:50(20分)

休憩<企業展示>

## III. グループワーク

座長：三苫 真由美(千早病院)

14:50-16:00(70分)

「災害時の感染制御～ICNとして準備しておくこと～」

16:00-16:05(5分)

まとめ・閉会